

# 各入院料の在宅復帰関連項目のまとめ（平成30年度版）

	急性期 一般入院料1	地域包括ケア病棟入院料 (入院医療管理料)1、2	回復期 リハビリテーション 病棟入院料1～4	療養病棟 入院基本料1 (在宅復帰 機能強化加算)	有床診療所 入院基本料 (在宅復帰 機能強化加算)	有床診療所 療養病床 入院基本料 (在宅復帰 機能強化加算)
平均在院日数	18日	60日	疾患により 60日～180日	—	90日以下	365日以下
在宅復帰率	80%(※1)	70%	70%	50%	70%	50%

## 在宅復帰に含まれる病棟、介護施設等

地域包括ケア 病棟入院料(管理料)	○					
回復期リハビリテーション病棟	○					
療養病棟入院基本料	○					
有床診療所入院基本料	○	○(※2)	○(※2)			
有床診療所療養病床入院基本料	○	○(※2)	○(※2)			
介護老人保健施設	○					
養護老人ホーム、特別養護老人ホーム、特 定施設(地域密着型特定施設)、短期入所 生活介護、小規模多機能型居宅介護、介 護予防短期入所生活介護、介護予防小規 模多機能型居宅介護、介護予防認知症対 応型共同生活介護	○	○	○	○	○	○
介護医療院、軽費老人ホーム、有料老人 ホーム、認知症対応型共同生活介護、サー ビス付き高齢者向け住宅	○	○	○	○	○	○
その他	・急性期一般入院料2～7 は在宅復帰・病床機能連 携率の要件なし  ※1:在宅復帰・病床機能 連携率	※2:介護サービス提供医 療機関に限る	※2:介護サービス提供医 療機関に限る	・在宅での生活が1月以 上(医療区分3の患者は 14日以上)継続する見込 みであることの確認 ・自宅・居住系介護施設 等に退院した 年間の患者のうち一般病 棟、地域包括 ケア病棟からの受け入れ …10%以上	・在宅での生活が1月以 上継続する見込みである ことの確認	・在宅での生活が1月以 上(医療区分3の患者は 14日以上)継続する見込 みであることの確認